

3 調査研究

(1) 伊丹学力向上推進プロジェクト

1 事業目的

伊丹市教育の喫緊の課題である児童生徒の学力向上に向け、総合教育センターが主体となり「伊丹学力向上プロジェクト」を組織する。

教育企画課及び学校指導課との連携のもと、本市児童生徒の全国学力・学習状況調査及び伊丹市学習到達度調査の分析結果からこれまでの教育施策の成果と課題を検証し、学校における教育指導の充実や学習状況の改善等をめざした教育施策を推進する。

2 実施方針

- (1) 伊丹市の教育施策の成果と課題を把握する。
- (2) 全国学力・学習状況調査課題分析ツールの活用を推進する。
- (3) 新たな学力向上施策について研究する。
- (4) 家庭と連携し学習習慣を確立する。

3 成果と課題

(1) 成果

- ・ 兵庫教育大学大学院実践研究グループと連携、開発した全国学力・学習状況課題分析ツールの平成27年度版を作成することができた。
- ・ 全国学力・学習状況調査課題分析ツールを有効に活用できるための研修会を実施することができた。

(2) 課題

- ・ 来年度以降も、各学校が分析ツールを有効に活用できるための研修等を計画的に行う必要がある。
- ・ 全国学力・学習状況調査問題や、児童生徒質問項目との整合性を図り、毎年、分析ツールの改良が必要である。

4 実施状況

(1) 「伊丹学力向上推進プロジェクト会議」の実施

- ・ 7月23日 平成26年度の分析ツールの概要について
- ・ 8月17日～9月10日 平成27年度版分析ツール作成について（全19回）

(2) 「家庭学習プリント配信システム」の推進

総合教育センターホームページ内「家庭学習のへや」の充実

① 「みんなの学習クラブ タブレット版」の運用開始 12月1日リニューアル

伊丹市立小・中・特別支援学校で使用している小学校2教科（国語・算数）、中学校5教科（国語・社会・数学・理科・英語）の教科書の全単元の学習プリントが、家庭等のインターネットを使って利用するシステムを導入した。

使用対象：市立小・中・特別支援学校在籍の全児童生徒 約16,500人

市内教職員 約1,000人

② 「家庭学習のへや」リーフレットの作成 20,000部

市立小・中・特別支援学校在籍の全児童生徒及びその他関係機関へ配布を行った。

③ 市内システム管理担当者対象に事前操作説明会を実施 11月24日（火） 31人

(3) 全国学力・学習状況調査課題分析ツール研修会

- ・ 9月11日（金） 各小・中学校、教頭及び教務担当等を対象に分析ツールの活用方法と分析シートの見方についての研修会を実施（参加者50人）

(4) 全国学力・学習状況調査課題分析ツールの活用の推進

- ・ 各学校において、全国学力・学習状況調査課題分析ツールを活用し、自校の「学力向上プラン」に生かすことができた。